

## ◎志願者数が多い大学

### □志願者数 5 万人以上の大学は13大学、前年度から 1 大学増加

順位	大学	志願者数		増減数	志願者指数
		2022年度	2021年度		
1	近畿大	157,171	135,830	+21,341	116
2	千葉工業大	139,074	108,707	+30,367	128
3	法政大	108,343	90,956	+17,387	119
4	明治大	102,426	99,470	+2,956	103
5	東洋大	98,276	89,808	+8,468	109
6	早稲田大	93,843	91,659	+2,184	102
7	日本大	93,770	97,948	-4,178	96
8	立命館大	88,335	83,512	+4,823	106
9	関西大	79,394	79,510	-116	100
10	中央大	64,795	78,534	-13,739	83
11	立教大	62,646	65,475	-2,829	96
12	龍谷大	55,880	56,379	-499	99
13	東京理科大	53,752	49,301	+4,451	109
14	青山学院大	47,839	40,123	+7,716	119
15	専修大	46,547	47,381	-834	98
16	同志社大	45,854	44,481	+1,373	103
17	東海大	45,826	44,316	+1,510	103
18	福岡大	44,719	44,072	+647	101

左表は、私立大545大学の一般選抜の志願者数集計において、大学全体の志願者数が4万人以上の大学をまとめたものです。この中で2022年度の志願者数が5万人以上の大学は13大学で、前年度と比較すると1大学増加しました。13大学中8大学で志願者数が増加しましたが、千葉工業大を除く7大学は前年度志願者数が減少しており、その反動も影響しました。

10万人以上だった大学は4大学で、前年度の2大学から2大学増加しました。近畿大(116)は新設の情報が1万2千人以上の志願者数となったほか、工<共テ併用・後期>の新設などもあって既存学部のみでも約7%増加しており、志願者数は15万人を上回り、9年連続で全国最多となりました。千葉工業大(128)は、理・工系人気の上昇に加え、2021年度入試でコロナ禍における経済環境の悪化への対策として実施した共通テスト利用方式の受験

料の全額免除を2022年度入試でも継続し、さらに新規実施の<一般・SA日程>が約1万4千人の志願者数となったことで、大学全体の志願者数は3年連続で10万人を上回りました。法政大(119)は、前年度併願校数の絞り込みの影響で志願者数が減少しましたが、共通テストの平均点ダウンによって不安を持った受験生が一般方式への駆け込み出願をしたこともあって大幅増加しました。明治大(103)は、やや増加に留まりましたが4年ぶりに増加しました。青山学院大(119)は、2021年度入試では共通テスト併用方式導入を中心とした大きな入試改革が敬遠されたことで志願者数が大きく減少しましたが、今年度は受験生への周知が進み大幅増加しました。しかし、前年度31%減少の回復には至らず、志願者数は5万人に届きませんでした。中央大(83)は、入学検定料の特例措置を廃止したことで、特に影響を受けた共通テスト利用方式の志願者数が減少し、大学全体の志願者数も大幅減少しました。